こぶしだより

働こう障害者も働けるんだオレたちも

1997年10月17日(金)
第208号

―発行―
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)１９１１

感動どんぐりの家上映会

去る9月12日6時半～真岡市民会館、翌日13日2時半～と6時半～芳賀町民会館の2会場において、「どんぐりの家」上映会が開催されました。

この映画は、埼玉県入間郡にある重度身体障害者施設、「ふれあいの里・どんぐり」をモデルにしたアニメ映画で8月末から全国各地で自主上映会が始まったばかりです。全日本ろうあ連盟と共同作業所全国連絡会が中軸に立ち、多くの障害者組織や福祉団体の後援を得て上映実行委員会が結成され取り組みが進められています。

けやき作業所は来年、30名への定員増、デイサービスセンターの設置を目前に少しでも多くの資金を得ることを目的にすると同時に、この映画会を通して、障害者の社会参加の場である作業所をつくる運動を一人一人に知ってもらいたいと願い取り組んできました。

前回の喜納昌吉「ひろがれコンサート」と同様、多くの方々のご理解を頂く為に実行委員会を組織し展開してきた中で、作品はもちろんのこと感動を受ける事が多々ありました。一つは地域の方々、後援会、保護者会、けやきの仲間たちの作業所に対する熱い思いが感じられたことです。二つめは、上映後のアンケートに多くの思いを寄せて下さったことです。実行委員のメンバーも映画を観たのは今回始めてであり、こんなにも感動できるものと思いませんでした。（本で内容を知っているものの…）

ここでいくつかのアンケートを載せさせてもらいます。

『どんなに悲しいことがあっても、どんなにつらくても、生きていくことから逃げていてはだめなんだと思った。11才男』

『人間が成長することのすばらしさに感動しました。健常者⇓障害者ではなく、健常者⇕障害者という関係が築かれることが必要なのだと思います。その為に障害者に方と共に何かをする機会を自分でも見つけていきたいと思うし、行政側からもそういった機会を積極的に提供して頂きたい。32才女』

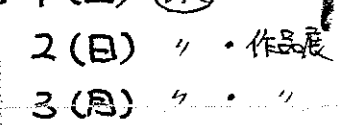
他にもいろんなメッセージが届いています。（当日終演後FAXして下さった方等）これらのお言葉は、これからのけやき作業所の励みにもなります。また、この映画会の益金（約100万）はけやき作業所の建設資金に使用させて頂きます。

この上映会にご協力して下さった多くの方々に厚く御礼申し上げます。

（渡辺郁）

10月(20日～)&11月のこよみ

10/25(土) 休 職員会議
26(日) 休
30(木)
31(金) 家族旅行
11/1(土) 休
2(日) 〃 ・作品展
3(月) 〃 ・〃
8(土) 休 芳賀町民祭
9(日) 〃
15(土) 休 ・職員会議
16(日) 〃
22(土) 休
23(日) 日曜作業所
24(月) 休
29(土) 休
30(日) 休

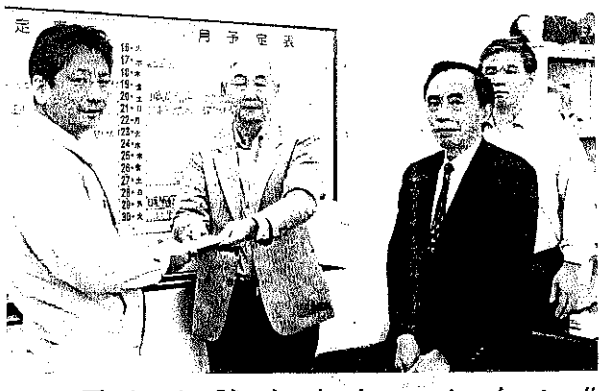


地域の輪　地鎮祭

去る9月16日（火）芳賀町商工会より、けやき作業所に8万円の寄付を頂きました。これは、9月7日（日）芳賀町民会館で開催された「鈴木蘭々コンサート」の収益からのもので、このコンサート、招待事業で実施されたにもかかわらず、多額の寄付を頂きました。又、コンサートの会場では、けやき作業所紹介コーナーも作って頂き、パネル6枚で地域の社会資源となりゆくけやき作業所を紹介させて頂き、「どんぐりの家」の上映会宣伝、募金活動（2万円も集まった！）と大変お世話になりました。

芳賀商工会の皆様、どうもありがとうございました。

（成田）



去る9月20日（土）けやき作業所増設及びデイサービスセンター（名称未定）新設に向けての地鎮祭が行われました。

いよいよ着工です。10月初旬に工事が始まり、来年4月末には完成予定です。縄張りを見るととても大きな建物が建つんだなと改めて感じました。出だしこそつまづきがありましたが、芳賀郡に大きく貢献できる施設にして行きたいと思います。

（成田）